

都市再生整備計画(精算報告)

広陵東部地区

奈良県 広陵町

平成23年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	奈良県	市町村名	コウリョウチョウ 広陵町	地区名	コウリョウウチノ 広陵東部地区	面積	460 ha
計画期間	平成 18 年度 ~ 平成 22 年度	交付期間	平成 18 年度 ~ 平成 22 年度				

目標 大目標:新規に整備される清掃施設と地域資源を活用した、環境・健康を通じて多世代の新旧町民が集う地域づくりの推進 目標1:[環境・廃棄物] 環境・リサイクル拠点としての整備や町民活動の推進を通じて、環境やごみ減量に対する町民の意識向上を図る。 目標2:[健康] 地域資源を活用しながら、町民の健康増進を図る。 目標3:[集落環境] 清掃施設等の整備に伴う影響を軽減させ、地域と調和させて、集落環境の保全・改善を図る。

目標設定の根拠 まちづくりの経緯及び現況 ・本町は1955年、馬見町、瀬南村、百済村が合併して広陵町となり、翌年には箸尾町もこれに加わり現在の姿となった。 ・1980年代半ばより、町西部の丘陵地帯において大規模な宅地開発(真美ヶ丘ニュータウン・みささぎ台ニュータウン)が行われ、大阪市から直線距離で30Kmという立地条件も手伝って、ベッドタウンとして人口が急増している。 ・一方、本地区周辺の東部地域は、農業を中心とした集落地が広がっており、人口も減少がみであるが、古代からの歴史的な要所であり、百済寺、興楽寺など貴重な文化財を有する地区でもある。
課題 ・新清掃施設の建設を機会に高まった環境・リサイクルに対する町民の関心をさらに醸成するとともに、清掃施設を「迷惑施設」ではなく「交流拠点施設」として町民に身近な施設とする必要がある。 ・地球環境問題の深刻化、さらには町財政の縮小を鑑み、このような取り組みを通じて、町内のごみ減量化やリサイクルをより一層推進し、環境負荷、さらには廃棄物処理に関する行政負担を軽減する必要がある。 ・本町においても高齢化が進行しており、高齢者の生きがいづくり、健康対策が求められている。 ・高齢化の進む農村住民と若い転入世帯の多いニュータウン住民との交流機会を設ける必要がある。 ・文化財、まちなみ、田園風景、自然環境などの地域資源を保全・活用する必要がある。
将来ビジョン(中長期) 現在改定作業中の都市計画マスタープラン、及び次期総合計画において、新規に整備される清掃施設を拠点として、多世代の町民が環境・健康に関する市民活動を展開し、地域環境・地球環境の保全・創造に貢献する地域として位置づける。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
[目標1] 環境活動への参加者数	人/年	環境関係の市民活動・イベント等に参加した延べ人数	拠点整備により環境・リサイクルに対する町民意識の向上を目標に掲げており、市民活動等への参加者数の増加を図る。	80	平成16年度	300	平成22年度
[目標1] 町民1人当たりゴミ排出量	kg/人年	清掃施設で処理するごみの町民1人当たりの量(リサイクルごみ、資源ごみ、プラスチックごみを除く)	町と町民の環境活動の成果として、ゴミの減量・リサイクルの具体的な効果として清掃施設の処理量の減少を図る。	266	平成16年度	213	平成22年度
[目標2] 健康増進施設の利用者数	人/年	1年間の町内スポーツ・健康増進施設を利用者の延べ人数	町民の健康増進を目標に掲げていることから、本町の健康増進施設利用者の増加を図る。	164,781	平成16年度	200,000	平成22年度
[目標3] 集落環境に対する満足度	%	集落内の生活環境等に満足していると考える住民割合	清掃施設の地域との調和、集落環境の保全・改善を目標に掲げていることから、集落環境に満足と感じる住民割合の向上を図る。	4.8%	平成17年度	20.0%	平成22年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1 環境・リサイクル拠点としての整備や町民活動の推進を通じた、環境やごみ減量に対する町民の意識向上の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに建設される清掃施設の周辺に、町民が環境・リサイクルに対する関心を高め、様々な体験を行うための施設の整備を図る。 ・新清掃施設におけるごみ処理の結果生成される炭化物の活用方法を町民とともに検討し、先進的な環境共生エリアの形成を図る。 ・近年の水質汚濁が特に激しい土庫川等について、炭化物を利用した水質浄化施設を整備するとともに、環境保全等に関わる町民活動を推進する。 	<p>新清掃施設の整備(関連事業)、環境リサイクル町民学習会(まちづくり活動推進事業/提案事業、町)、古寺環濠の修景(関連事業)、葛城川等河川環境整備事業(関連事業)</p>
<p>整備方針2 地域資源を活用した町民の健康増進の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃施設から排出される熱エネルギー等の活用も検討しながら、多様な世代の新旧住民が交流しながら健康増進を図ることのできる施設の整備を図る。 ・廃川敷の遊休地を活用し、地域の高齢者も気軽に楽しめ、健康に貢献する新たなスポーツ施設を整備する。 ・集落間道路を、地域の歴史資源や集落まちなみ環境を結ぶ快適なウォーキング道路として修景整備し、上記のスポーツ施設を結ぶ本町の新たな散策路とする。 	<p>地域スポーツ施設等民間活用整備推進調査(事業推進調査/提案事業、町)、パークゴルフ場の整備(地域生活基盤/基幹事業、町)、パークゴルフ場進入路の整備(地域創造支援事業/提案事業)、コミュニティバスの運行(地域創造支援事業/提案事業、町)、集落間道路の修景整備(高質空間形成/基幹事業)、集落間道路車道部の整備(地域創造支援事業/提案事業)、百済寺公園の拡張(公園/基幹事業)</p>
<p>整備方針3 新清掃施設の整備に伴う影響の軽減と集落環境の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃施設の建設に伴う環境や交通面の影響をできるだけ軽減させるための措置を講じる。 ・あわせて、地区内集落の良好な歴史的環境やまちなみ景観を保全し、集落の活性化を図るための施策を行う。 ・公園、広場を整備することにより、地域における防災機能の向上を図る。 	<p>百済寺公園の拡張(公園/基幹事業)、集落間道路の修景整備(高質空間形成/基幹事業)、集落間道路車道部の整備(地域創造支援事業/提案事業)、パークゴルフ場の整備・多目的広場の整備・古寺広場の整備(地域生活基盤(広場)/基幹事業)、コミュニティバスの運行(地域創造支援事業/提案事業、町)、町道百済赤部線整備(関連事業)、町道古寺中線整備(関連事業)、(仮称)町道中東西線整備(関連事業)、地区公民館の整備(関連事業)、古寺環濠の修景(関連事業)</p>
<p>その他</p>	
<p>○環境に係る町民・民間事業者・行政の一体的な取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新清掃施設については、施設の稼働管理とともに、生成されるRDF炭化物の製品化や活用方策の研究を民間事業者と町が協力して実施する予定である。そこに提案事業等による学習会等を活用して町民参加を促し、環境に関しては官民地元の協力した取り組みを継続して行う予定である。 <p>○事業終了後の継続的なまちづくり活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記の環境に係る学習・研究の取り組みの他、パークゴルフ場等の健康増進施設については地域の高齢者等による施設管理を検討し、町民主体のまちづくりを推進する。 <p>○交付期間中の計画管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業に関する詳細内容の決定や進捗の報告等に関し、地域住民との協議機関を設けるものとする。 ・事業終了年度においては、町民に対するアンケート調査を実施し、本事業の目標達成状況を確認する。 ・河川に係る事業に関しては、県と連携を図りながら実施する。 	

